

6 政策の柱別（個票）

基本施策	(1)	学校教育
------	-----	------

【現状と課題】

<p>震災と原発事故の影響による住民の避難や転出等に伴い、子どもの数が大幅に減少したことから、市内小中学校の小規模化が進み、児童生徒の人間関係の固定化や多様な価値観とのふれあいが減少し、不登校やいじめなど、教育上・学校運営上の課題の顕在化が懸念されるため、安心して教育を受けられる環境の提供や充実などが求められています。</p> <p>全国的に子ども達が被害者となる事故や犯罪が発生していることから、子ども達の安全確保及び安全な学習環境の整備のため教育施設の適切な維持管理が必要です。</p>
--

【施策・成果指標】

施策	①	豊かな心と体の育成	
成果指標名		現状値	目標値
学級生活に満足している児童生徒の割合		58.0% (2018)	60.0%↑ (2022)
新体力テスト		小5 40.0% 中2 47.8%	小5 44.0%↑ 中2 51.0%↑

【施策達成のための事務事業】

事務事業名 (款・項・目・大事業)	区分	事務事業の内容	活動指標等					
			各年度事業費見込み(千円)					
			2019	2020	2021			
1	学校不適応対策事業 (10.1.3.F2)	重点1 不登校状態にある児童生徒に生活及び学習指導等を行い、生活リズムの改善と自立心・社会性を養い、学校生活に復帰できるように支援する。 ①適応指導教室（やすらぎ広場、紅梅教室、さくら教室）の運営 ②臨床心理士による児童生徒、教員及び保護者への面接指導 ③教育指導員の配置	① 運営 ②面接指導 ③ 4人	① 運営 ②面接指導 ③ 4人	① 運営 ②面接指導 ③ 4人	8,190	8,190	8,190
	学校教育課							
2	いじめ問題対策事業 (10.1.3.H2)	重点1 次世代を担う子どもたちが健やかに成長することができる環境を構築するため、保護者や関係機関等と連携し、いじめの未然防止と早期解決に向けて取り組む。 ①市いじめ問題対策連絡協議会の開催 ②学校いじめ問題対策連絡協議会の開催 ③hyper-QU検査の実施	① 2回 ② 3回程度 ③ 2回 ※生徒指導訪問回数2回	① 2回 ② 3回程度 ③ 2回 ※生徒指導訪問回数2回	① 2回 ② 3回程度 ③ 2回 ※生徒指導訪問回数2回	3,673	3,673	3,673
	学校教育課							

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
				2019	2020	2021
3	小学校音楽・スポーツ大会等補助金 (10.2.2.50)	重点1	情操教育及び体育教育の充実を図るため、音楽コンクールやスポーツ大会等における県大会以上への参加に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市小学校長会 ○補助率 定額	県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助	県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助	県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助
		学校教育課				
4	小学校部活動支援事業 (10.2.2.F9)	重点1	児童の芸術的感性の育成と演奏技術の向上を図るため、小学校の音楽部活動を側面から支援する事業を実施する。 ○外部講師の招へい、技術指導会の開催	60回程度	60回程度	60回程度
		学校教育課				
5	中学校音楽・スポーツ大会等補助金 (10.3.2.50)	重点1	情操教育及び体育教育の充実を図るため、音楽コンクールやスポーツ大会等における県大会以上への参加に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市中学校長会 ○補助率 定額	県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助	県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助	県大会以上に参加する児童に対する交通費等の補助
		学校教育課				
6	中学校部活動外部講師活用事業補助金 (10.3.2.54)	重点1	生徒の演奏技術及び競技力等の向上を図るため、中学校の部活動を側面から支援する。 ○補助率 10/10 ○内容 中学校部活動外部講師活用に要する事業費への補助	補助金交付学校数6校	補助金交付学校数6校	補助金交付学校数6校
		学校教育課				
7	中学校部活動支援事業 (10.3.2.F9)	重点3	生徒の技能の向上を図るため、中学校の運動部活動を側面から支援する事業を実施するとともに、講師やアスリート等による指導の機会を設ける。 ①講師等を招へいし、スポーツ教室や講演会の開催 ②部活動地区大会送迎用バスの借上 ③中学校間合同チーム練習時の送迎用バス借上	①教室・講演会回数 6校×2回	①教室・講演会回数 6校×2回	②部活動地区大会送迎用バスの借上 6校
		学校教育課				

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
8	スクールカウンセラー等派遣事業 (10.7.2.F7)	重点1	<p>子どもたちが健やかに成長できるよう、専門的な支援や対応ができる教育相談体制を整備するため、スクールカウンセラー等を定期的に小中学校へ派遣し、カウンセリングを通して被災児童生徒の心のケアを行う。また、教職員や保護者に対し、指導助言等のメンタルケアを行う。</p> <p>①カウンセラー等の派遣 (小学校5校、中学校6校) ②学校長や養護教諭との情報交換 ③派遣カウンセラー及び養護教諭との事例検討会 ④専門研修会(特別支援教育コーディネーター研修、生徒指導研修)</p>	① 226回 ④ 2回	① 226回 ④ 2回	① 226回 ④ 2回
		学校教育課		15,972	15,972	15,972
9	児童生徒の健康を守る安全安心対策支援事業 (10.8.1.F6)	重点3	<p>児童生徒の精神的ストレスや運動不足を解消し、健康を守るため、小中学校へ専門家を派遣する。</p> <p>○医師による講演 ○スポーツトレーナー等による実技 ○スポーツインストラクター等による指導</p>	講習会回数 25回 研修会回数 15回	講習会回数 25回 研修会回数 15回	
		学校教育課		1,001	1,001	

【施策・成果指標】

施策	②	教育水準の向上	
成果指標名		現状値	目標値
学習意欲が高い児童生徒の割合		小5 39.0% 中2 48.0% (2018)	小5 45.0%↑ 中2 55.0%↑ (2022)
全国学力調査		小6 100 中3 97 (2018)	小6 103↑ 中3 100↑ (2022)
学校図書館の1人当たりの貸出冊数		22.3冊 (2017)	30.0冊↑ (2018)

【施策達成のための事務事業】

事務事業名 (款・項・目・大事業)	区分	事務事業の内容	活動指標等		
			各年度事業費見込み(千円)		
			2019	2020	2021
1	小中学校教育研究事業補助金 (10.1.3.50)	<p>教員の資質の向上及び学校教育の推進を図るため、学校経営、教科指導の研修及び小中学校音楽祭等の事業を行う南相馬市教育研究会に対し、補助金を交付する。</p> <p>○事業主体 南相馬市教育研究会 補助率 定額</p>	補助金交付件数 1回	補助金交付件数 1回	補助金交付件数 1回
学校教育課		2,980	2,980	2,980	
2	基礎学力向上対策事業 (10.1.3.F1)	<p>児童生徒の基礎学力を向上させるため、学力の実態及び変容状況を的確に把握するとともに、指導法の改善を図る。また、教職員の資質を向上させるため、先進地視察研修を実施する。</p> <p>①知能検査の実施 (小学校2・4・6年、中学校1・3年) ②標準学力テストの実施と結果分析 (全児童生徒) ③A A I (学習適応性検査)の実施 (小学校3・5年、中学校2年) ④教職員の先進地視察研修</p>	<p>① 1回 ② 1回 ③ 1回 ④ 71人</p>	<p>① 1回 ② 1回 ③ 1回 ④ 71人</p>	<p>① 1回 ② 1回 ③ 1回 ④ 71人</p>
学校教育課		8,604	8,604	8,604	
3	学校教育支援センター事業 (10.1.3.F4)	<p>学校教育の充実を図るため、教育に関する相談、学校適応指導、教育関係職員の支援事業を行う。</p> <p>①教育指導員の配置 ②各種研修会の実施 ③適応指導教室の支援、相談活動 ④調査・研究(広報の発行)</p>	<p>① 3人 ② 17回 ③ 10回 ④ 3回</p>	<p>① 3人 ② 17回 ③ 10回 ④ 3回</p>	<p>① 3人 ② 17回 ③ 10回 ④ 3回</p>
学校教育課		9,412	9,412	9,412	

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
4	介助員配置事業 (10.1.3.F5)	重点1	<p>心身に障害のある児童生徒が市内の小中学校に就学する場合の当該児童生徒の適正な学習環境の確保を図るため、必要に応じて介助員を配置する。</p> <p>○介助員の配置</p> <p>※配置学校 基本的生活習慣確立のための日常生活上の介助が必要な児童生徒及び学習活動や移動等に介助が必要な児童生徒が在籍している学校</p>	12人配置	12人配置	12人配置
		学校教育課		25,635	25,635	25,635
5	学習支援事業 (10.1.3.F7)	重点1	<p>きめ細やかな指導の充実を図るため、小中学校に学習支援員を配置する。</p> <p>○学習支援員の配置</p> <p>※配置学校 ADHD(注意欠陥多動性障がい)、LD(学習障がい)、自閉症スペクトラムなどの障がいを有する児童生徒、問題行動があつて特別の支援を必要とする児童生徒及び被災等により特別の支援を必要とする児童生徒が在籍している学校</p>	25人配置	25人配置	25人配置
		学校教育課		56,400	56,400	56,400
6	学力向上教員配置事業 (10.1.3.F9)	重点1	<p>指導環境を充実させることにより、児童生徒の学習意欲を高めるとともに、学力の向上を図るため、市で独自に採用した学力向上教員を配置する。</p> <p>○学力向上教員の配置</p>	<p>小学校教員 3人配置 中学校教員 1人配置</p>	<p>小学校教員 3人配置 中学校教員 1人配置</p>	<p>小学校教員 3人配置 中学校教員 1人配置</p>
		新規				
7	中学生海外研修事業 (10.1.3.G1)	重点1	<p>広い視野をもった児童生徒の育成や学びの意欲のきっかけづくりを図るとともに学習意欲の向上や思考力・判断力・表現力の向上につなげ、未来を担う人材を育成するため、海外研修等を実施する。</p> <p>○中学生海外研修の実施(モデル事業) ・参加生徒 20人</p>	<p>海外研修 試行モデル 1回</p>	<p>試行モデル 実施 1回 成果と課題 の検証</p>	<p>試行モデル 実施 1回 成果と課題 の検証</p>
		新規				
8	学校司書配置事業 (10.1.3.G7)	重点1	<p>小中学校の学校図書室において、司書教諭等と連携して自由な読書活動の推進や主体的な学習活動を支援するために学校司書を配置する。</p> <p>○学校司書配置</p>	<p>学校司書 配置 3人</p>	<p>学校司書 配置 12人</p>	<p>学校司書 配置 15人</p>
		学校教育課				

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
				2019	2020	2021
9	ロボット活用 スクールチャ レンジ事業 (10.1.3.H1)	復重 2	教育環境の充実を図るため、ソフトバンクグループと連携し、Pepper(人型ロボット)を市内全小中学校に配置し、児童生徒にプログラミング学習の機会を提供する。 ○プログラミング授業の実施 ○全国大会出場校選考会の開催 ○教員向けフォローアップ研修の開催	全国大会出場校選考会 1回 研修開催数 4回		
		学校教育課		1,664		
10	キャリア教育 支援事業 (10.3.2.G7)	重点 1	中学生が将来に対して夢や希望を持ち、力強く未来を切り拓く力を獲得できるようにするため、キャリアカウンセラー等の資格者や指導経験者によるキャリア教育出前講座を実施する。 ①職場体験出前講座の実施 対象 すべての中学校の2年生 ②出前講座の実施 対象 代表校2校の中学3年生	①職場体験講座 6校 ②出前講座 2校	①職場体験講座 6校 ②出前講座 2校	①職場体験講座 6校 ②出前講座 2校
		学校教育課		1,421	1,421	1,421
11	公立学校適正 化推進事業 (10.7.1.F6)	重点 1	教育機会の均衡と教育水準の維持向上を図るため、南相馬市公立学校適正化計画に基づき、市内小中学校の規模や配置の適正化を推進し、また、小中学校の適正化に合わせ、小中一貫校や小規模特認校制度導入をはじめ、特色と魅力ある学校づくりを目指す。 ○地区懇談会・検討協議会等の開催 ○小中一貫校等先進事例研究 ○高等教育機関連携事業	地区懇談会 7回 学校適正化 検討協議会 6回 学校統合準 備協議会 4回 高等教育機 関連携事業 8回	地区懇談会 3回 学校適正化 検討協議会 5回 学校統合準 備協議会 5回 高等教育機 関連携事業 10回	地区懇談会 3回 学校適正化 検討協議会 9回 学校統合準 備協議会 3回 高等教育機 関連携事業 12回
		学校教育課		782	1,000	1,500
12	特色ある学校 づくり事業補 助金 (10.7.2.50)	重点 1	児童生徒の「生きる力」を育むため、特色ある教育活動を推進する各学校に対し、小学校長会及び中学校長会を通して補助金を交付する。 ○事業主体 市小学校長会、市中学校長会 事業費 5,800千円 補助率 10/10 1校あたりの補助上限額 児童生徒数 200人未満 200千円 児童生徒数 200人以上 400千円	補助実施学 校数 21校	補助実施学 校数 21校	補助実施学 校数 21校
		学校教育課		5,800	5,800	5,800

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
				2019	2020	2021
担当課						
13	学習塾と連携した学力強化推進事業 (10.7.2.F1)	重点1	生徒の学力向上を図るため、学習塾と連携し、夏季休業中に中学3年生のうち希望者を対象とした集中講座を開講する。また、学習塾講師に加えて卒業生OBも活用した授業を実施する。 ○実施教科 国語・数学・英語	夏季集中講座 5日間 8/5~8/9	夏季集中講座 5日間	
	学校教育課			5,491	5,491	
14	学校図書館支援事業 (10.7.2.F2)	拡充	小中学校の学校図書館における自由な読書活動の推進や主体的な学習活動を支援するため、学校図書館支援員を派遣し、担当教諭等と連携して学校図書館の整備や利用促進を図る。 ○派遣校 市内小中学校 15校	学校図書館支援員 派遣9人		
	中央図書館			27,051		
15	ICT利活用教育推進事業 (10.7.2.F8)	重点1	児童生徒にとって分かりやすい授業を実現することによって、学習意欲を高めて学力向上を図るため、学校におけるICT利活用環境を計画的に整備する。 ①デジタル教科書の整備 ②ICT機器利活用支援業務委託(支援員派遣)	① 中学校 6校 ② 2回	① 小学校 18校 ② 2回	① 中学校 6校 ② 2回
	学校教育課			31,783	45,000	40,000
16	教育先進地との教員交流研修事業 (10.7.2.F9)	重点1	子どもの学力向上に向けた教員の指導力向上を図るため、教育先進地に勤務する教員との交流研修を実施する。 ○交流研修相手先 秋田県由利本荘市 ○派遣(交換)教員 小学校教員・中学校教員	小学校教員 1人 中学校教員 1人		
	学校教育課			928		
17	複式学級解消事業 (10.8.1.F3)	重点1	児童に対して学校生活及び学習のきめ細やかな支援を図るため、原子力災害等に伴う児童数の減少により生じた複式学級に講師を配置する。 ○講師の配置	2人配置 太田小1人 石一小1人	2人配置	2人配置
	学校教育課			7,853	7,853	7,853

【施策・成果指標】

施 策	③	学校環境の整備	
成果指標名		現状値	目標値
学校に行くのが楽しいと回答する児童生徒の割合		小5 94.0% 中2 80.0% (2018)	小5 95.0%↑ 中2 85.0%↑ (2022)
関係団体との通学路の合同点検回数		年1回 (2017)	年1回↑ (2022)

【施策達成のための事務事業】

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
担当課				各年度事業費見込み(千円)		
				2019	2020	2021
1	開かれた学校づくり事業 (10.1.3.F8)	重点1	保護者や地域住民の意向を反映するとともに、ふくしま教育週間を活用するなどして開かれた学校づくりを進めるため、各小中学校に学校評議員を配置する。 ○学校評議員に対する謝礼 ○「ふくしま教育週間」行事案内作成	学校評議員会の開催 (各学校で年3回程度)	学校評議員会の開催 (各学校で年3回程度)	学校評議員会の開催 (各学校で年3回程度)
学校教育課				522	522	522
2	遠距離通学費補助金 (10.2.2.51)		保護者の負担軽減を図るため、遠距離通学児童の保護者に対し、補助金を交付する。 ○対象児童 小学校1年から6年までの通学距離が片道4km以上の児童	補助金交付 140件	補助金交付 140件	補助金交付 140件
学校教育課				2,800	2,800	2,800
3	スクールバス運行事業 (10.2.2.R5)		遠距離からの通学となる児童の通学手段を確保するため、スクールバスを運行する。 ○八沢小学校スクールバス運行業務委託 ○対象者 鹿島区旧南柚木分校地域等の児童	スクールバスの年間運行日数 199日～ 209日 27人見込み	スクールバスの年間運行日数 199日～ 209日	スクールバスの年間運行日数 199日～ 209日
学校教育課				12,544	12,544	12,544

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
4	石一小・高平 小校舎外壁等 改修事業 (10.7.1.F2)	新規	<p>安全で快適な教育環境を整備するため、著しく老朽化した校舎の外壁及び内部改修工事を行う。</p> <p>○実施設計業務委託、改修工事 石一小 鉄筋コンクリート造 3階建て 延床面積 2,878㎡ 高平小 鉄筋コンクリート造 3階建て 延床面積 2,973㎡</p> <p>○事業スケジュール 平成31年度 実施設計、改修工事</p>	改修工事 実施校2校		
5	小中学校トイレ洋式化事業 (10.7.1.F4)	重点1	<p>快適な教育環境の充実を図るため、トイレ施設の改修を実施する。</p>	<p>トイレ改修工事 原一中1校</p> <p>実施設計 原三小1校</p>	<p>トイレ改修工事 1校</p> <p>実施設計 2校</p>	<p>トイレ改修工事 2校</p> <p>実施設計 2校</p>
6	石神第二小学校プール改築事業 (10.7.2.F3)		<p>児童に安心・安全な施設環境を提供するため、老朽化が著しい石神第二小学校プールの改築を実施する。</p> <p>○改築工事(25m×6コース) ○工事監理業務委託</p>	プール改築工事等		
7	臨時スクールバス等運行事業 (10.8.1.F8)	復重1	<p>東日本大震災に及び原子力災害により避難を余儀なくされた児童生徒の通学のための送迎用バス等を借り上げる。</p> <p>○スクールバス等運行業務委託</p>	<p>臨時スクールバス運行</p> <p>バス 2ルート</p> <p>タクシー 4ルート</p>	<p>臨時スクールバス運行</p> <p>バス 1ルート</p> <p>タクシー 4ルート</p>	
8	学校給食検査体制整備事業 (10.8.3.F3)		<p>学校給食のより一層の安全安心を確保するため、使用する給食食材を対象に事前検査及び提供した給食の事後検査(丸ごと検査)を実施する。</p> <p>①給食食材検査員(事前検査)の雇用 ②学校給食用食材の試料代 ③放射能検査機器台数 10台 ④事後検査(丸ごと検査)</p>	<p>① 6人 ④ 100回</p>	<p>① 6人 ④ 100回</p>	

基本施策	(2)	子育て
------	-----	-----

【現状と課題】

震災と原発事故以降、出生数が著しく低下していることから、母子保健事業、親子同士の交流、そして思春期保健などの充実により、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援がより一層必要です。

家庭内保育環境の変化や保育料無料化などにより保育の需要が高まる一方、保育士等が不足し待機児童が発生していることから、保育士を市内に呼び込む方策と中長期的に必要な保育サービスの量や私立・公立施設が担うべき役割を踏まえた保育園（所）・幼稚園のあり方の検討が必要です。

核家族化や地域のつながりの希薄化により、子育てに不安を感じる親が見られることから、地域全体で子どもと子育て家庭を応援する体制が必要です。また、子どもへの虐待の早期発見と防止対策が必要です。

【施策・成果指標】

施策	④	結婚・妊娠・出産への支援	
成果指標名		現状値	目標値
出生数		362人 (2017)	362人↑ (2022)

【施策達成のための事務事業】

事務事業名 (款・項・目・大事業)	区分	事務事業の内容	活動指標等			
			各年度事業費見込み(千円)			
			2019	2020	2021	
1	子ども家庭課	婚活支援事業 (2.1.7.H3)	結婚につながる相談及び出会いの場を提供するため、縁結びサポーターによる個別相談会及び婚活イベントを実施する。縁結びサポーターのスキルアップを図るため、セミナー等を実施する。 ①個別相談会 ②出会いイベントの実施 ③縁結びサポーターのセミナー ④情報交換会の実施	①年5回 ②年3回 ③年1回 ④ 毎月	①年5回 ②年3回 ③年1回 ④ 毎月	①年5回 ②年3回 ③年1回 ④ 毎月
			1,271	1,271	1,271	
2	健康づくり課	子育て世代包括支援センター事業 (4.1.5.F3)	重点1 妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する悩み等に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談支援事業等を実施する。 ○対象 妊産婦及び就学前の乳幼児並びにその家族等 ○内容 ①保健師等の配置 ②妊産婦相談及び育児相談	① 2人 ②延 900件	① 2人 ②延 900件	① 2人 ②延 900件
			8,128	8,128	8,128	

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
3	産後ケア事業 (4.1.5.F4)	重点1	産後の母子に対する育児不安の軽減を図るため、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の一環として、産後ケア事業を実施する。 ○委託先 福島県助産師会・南相馬市立総合病院 ○実施内容 日帰りケア、宿泊ケア	日帰り・宿泊ケアの実施 10人	日帰り・宿泊ケアの実施 10人	日帰り・宿泊ケアの実施 10人
				2,742	2,742	2,742
健康づくり課						
4	母子保健事業 (4.1.5.L1)	重点1	母性並びに乳幼児の健康の保持増進を図るため、妊産婦および乳幼児の健診・相談・訪問指導・保護者の支援等を行う。また、いのちの大切さや性に関する正しい知識の普及を図るため、思春期の子ども達を対象に健康教育等を実施する。 ○妊産婦 健康診査、健康教育、健康相談、訪問指導等 ○乳幼児 健康診査、健康教育、健康相談、訪問指導、発達支援等 ○保護者への支援 ○母子栄養食品支給 対象者 妊産婦 600人、乳幼児 2,600人とその保護者等 ○思春期 健康教育、健康相談等 対象者 小学校6年生、中学校2年生、中学3年生等 ○母子愛育会事業	健康教育実施回数 80回 健康相談実施件数 延 2,100件	健康教育実施回数 80回 健康相談実施件数 延 2,100件	健康教育実施回数 80回 健康相談実施件数 延 2,100件
				59,304	59,345	59,345
健康づくり課						

【施策・成果指標】

施策	⑤	保育・幼児教育の充実	
成果指標名		現状値	目標値
待機児童数		64人 (2018)	0人 (2022)

【施策達成のための事務事業】

事務事業名 (款・項・目・大事業)	区分	事務事業の内容	活動指標等		
			各年度事業費見込み(千円)		
			2019	2020	2021
1	延長保育促進事業補助金 (3.2.1.50)	重点1 仕事と子育ての両立ができる環境を整備するため、延長保育事業を実施する私立保育所及び認定こども園に対し、補助金を交付する。 ○実施施設 北町保育所、原町聖愛こども園 ○延長保育時間 延長時間 30分 ○補助額 1施設あたり 300千円	延長保育実施施設 2施設	延長保育実施施設 2施設	延長保育実施施設 2施設
子ども育成課			600	600	600
2	民間保育所等施設整備事業補助金 (3.2.1.51)	重点1 待機児童の解消を図るため、民間による保育所等施設整備に要する費用に対し、補助金を交付する。 ○民間保育所施設の整備費用に対する補助(1施設) 事業主体 民間保育所等施設運営法人 補助率 3/4 新規 ○民間小規模保育事業施設の整備費用に対する補助金交付(2施設) 事業主体 民間保育所等施設運営法人 補助率 3/4	年度内民間保育施設整備箇所数 3か所		
子ども育成課			182,782		
3	地域保育施設支援事業補助金 (3.2.1.52)	重点1 認可外保育施設に入所している児童の処遇を改善し、児童福祉の向上を図るため、認可外保育施設運営に対し、補助金を交付する。 ○対象施設 託児所ひまわり、幼児の家 ○対象事業 入所児童健康診断費助成事業 地域保育施設運営事業 入所児童支援事業	補助金交付回数 年1回	補助金交付回数 年1回	補助金交付回数 年1回
子ども育成課			1,541	1,500	1,500
4	障がい児保育事業補助金 (3.2.1.53)	重点1 保育環境の向上を図るため、軽度又は重度障がいのある児童の保育を実施している認定こども園に対し、補助金を交付する。 ○実施施設 原町聖愛こども園 ○補助内容 軽度障がい児 36千円(1人あたり1か月) 重度障がい児 72千円(1人あたり1か月) 円滑化事業 765千円(1施設)	障がい児保育実施施設 1施設	障がい児保育実施施設 1施設	障がい児保育実施施設 1施設
子ども育成課			3,357	3,500	3,500

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
				2019	2020	2021
5	認可外保育所 入所者支援事業 (3.2.1.54)	重点1	子育て環境の充実を図るため、認可外保育施設に入所している児童の保護者に対し、助成金を交付する。 ○対象者 市内に住所を有し、市内の認可外保育施設に入所している児童の保護者 ○対象施設 託児所ひまわり、幼児の家、託児所にこにこハウス、おひさま保育園、ひばりっこ保育室 ○助成限度額 3歳児 13,700円/月(164,400円/年) 3歳未満児 24,200円/月 (290,400円/年) 4歳児以上 11,300円/月 (135,600円/年)	助成金交付回数 年2回	助成金交付回数 年2回	助成金交付回数 年2回
		子ども育成課		27,956	28,000	28,000
6	認定こども園・地域型保育事業保護者助成事業補助金 (3.2.1.66)	重点1	認定こども園及び地域型保育事業所を利用しやすい環境を提供するとともに、保護者の経済的負担を軽減するため、在園児の保護者に対し補助金を交付する。 ○対象者 認定こども園・地域型保育事業所在園児の保護者 ○対象施設 原町聖愛こども園、原町にこにこ保育園、新規小規模保育事業所	補助金交付回数 年1回	補助金交付回数 年1回	補助金交付回数 年1回
		子ども育成課		20,665	25,000	25,000
7	保育士宿舍借り上げ支援事業補助金 (3.2.1.68)	重点2	保育士の人材確保、就業継続及び離職防止を図るため、事業者が保育士の宿舍を借り上げる費用に対し、補助金を交付する。 ○内容 事業者が借り上げた宿舍の家賃補助 ○限度額 1か所あたり月額70千円	宿舍借り上げ対象者数 4人	宿舍借り上げ対象者数 4人	宿舍借り上げ対象者数 4人
		子ども育成課		3,360	3,360	3,360
8	保育体制強化事業補助金 (3.2.1.69)	重点1	保育士の離職防止と働きやすい職場環境を整備するため、事業者が子育て経験者など地域の多様な人材を保育支援者として配置する費用に対し、補助金を交付する。 ○補助上限額 1園あたり月額90千円 ○保育支援者の業務 保育設備、遊ぶ場所、遊具等の消毒・清掃、給食の配膳・後片付け、寝具の用意・後片付け等	保育支援者の雇用数 4人	保育支援者の雇用数 4人	保育支援者の雇用数 4人
		子ども育成課		4,320	4,320	4,320

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
9	保育士等人材確保事業 (3.2.4.G1)	重点2	市内認可教育・保育施設の保育士及び幼稚園教諭の人材不足を解消するため、人材確保に向けた取組みを実施する。 ○保育士養成学校訪問、保育士就職フェアへの参加	保育士等修学資金貸付者数 20人	保育士等修学資金貸付者数 20人	保育士等修学資金貸付者数 12人
		子ども育成課		980	1,000	1,000
10	私立保育所等給食検査体制事業補助金 (3.6.3.50)		民間保育所等が提供する給食の安全性を確認するため、民間保育所等が実施する給食用食材の放射性物質検査材料代に対し、補助金を交付する。 ○対象施設 原町聖愛こども園、北町保育所、よつば保育園、よつば乳児保育園西町園 ○補助内容 事前検査試料代	検査実施箇所 3カ所	検査実施箇所 3カ所	検査実施箇所 3カ所
		子ども育成課		1,150	1,150	1,150
11	保育所給食検査体制整備事業 (3.6.3.F4)		保育所等が提供する給食の安全性を確認するため、給食用食材の放射性物質検査を実施する。 ○対象施設 かしま保育園、かみまの保育園、あずま保育園、さくら保育園、原町聖愛こども園、北町保育所、よつば保育園、よつば乳児保育園西町園 ○事前検査 各園配置の検査機器及び検査員による翌日の給食に使用する食材の検査	検査実施箇所 5カ所	検査実施箇所 5カ所	検査実施箇所 5カ所
		子ども育成課		12,329	12,329	12,329
12	小高区認定こども園整備事業 (3.6.3.F9)	復重1	小高区内の子育て環境の魅力を高め、小高区住民の帰還を促進するため、幼稚園と保育園の機能を併せ持つ認定こども園を整備する。 ○建設工事、外構工事 ○事業スケジュール 平成31年度 建設工事、外構工事 平成32(2020)年度 開園 総事業費(概算)6.7億円	工事進捗率 100%	開園予定	
		子ども家庭課		314,535		
13	私立幼稚園保護者助成事業補助金 (10.4.1.53)	重点1	私立幼稚園を利用しやすい環境を提供するとともに、保護者の経済的負担を軽減するため、在園児の保護者に対し補助金を交付する。 ○対象者 市内私立幼稚園在園児の保護者 ○対象施設 青葉幼稚園、原町みなみ幼稚園、さゆり幼稚園 ○補助額 授業料の保護者負担分	助成金交付回数 年1回		
		子ども育成課		24,606		

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
14	幼稚園教諭宿舎借上げ支援事業補助金 (10.4.1.58)	重点2	幼稚園教諭の人材確保、就業継続及び離職防止を図るため、事業者が幼稚園教諭の宿舎を借り上げる費用に対し、補助金を交付する。 ○事業者が借り上げた宿舎の家賃補助限度額 1か所あたり月額 70千円	宿舎借上げ対象者数 1人	宿舎借上げ対象者数 1人	宿舎借上げ対象者数 1人
				840	840	840
子ども育成課						

【施策・成果指標】

施 策	⑥	子育て環境の充実	
成果指標名		現状値	目標値
放課後児童クラブ待機児童数		59人 (2018)	0人 (2022)
子育て応援WEBサイトのアクセス数		26,674件 (2017)	36,700件↑ (2022)

【施策達成のための事務事業】

事務事業名 (款・項・目・大事業)	区分	事務事業の内容	活動指標等			
			各年度事業費見込み(千円)			
			2019	2020	2021	
1	交通遺児 激励金支給事業 (2.1.13.F2)	生活環境課	交通遺児が健やかに成長するための励みとしてもらうため、激励金を支給する。 ○対象児童 5月5日現在、市内に住所を有する小・中学校の交通遺児 ○支給額 1人につき15千円	激励金支給 件数 1件	激励金支給 件数 1件	激励金支給 件数 1件
			15	15	15	
2	子育て応援基 金助成事業 (3.2.1.60)	子ども家庭課	地域全体で、子どもと子育て家庭を応援する体制づくりを推進するため、各種団体等が自主的かつ主体的に実施する子育て支援事業に対し、助成金を交付する。 ○助成対象団体 事務所の所在地及び活動の拠点が市内にある団体 ○助成対象事業 上記団体が実施する子育て応援事業 ○助成限度額 1事業1,000千円	助成金交付 件数 15件	助成金交付 件数 15件	助成金交付 件数 15件
			15,000	15,000	15,000	
3	ファミリーサ ポート推進事 業 (3.2.1.F8)	子ども家庭課	子育て家庭が仕事と育児を両立し安心して働くことができる社会環境を築くとともに、地域の子育てを支援するため、ファミリーサポートセンター事業を実施する。 ○委託先 社会福祉法人 南相馬市社会福祉協議会 ○内容 会員の募集登録、会員組織運営 会員の相互援助活動の調整 会員に対する講習会の実施 保育サポーター養成講座の実施	登録会員数 196人	登録会員数 212人	登録会員数 228人
			3,986	3,986	3,986	

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
				2019	2020	2021
4	幼児通級指導 (ことばの教室)事業 (3.2.1.F9)	重点1	<p>言語に何らかの問題がある幼児を対象に、健全な成長を促すため、言語聴覚士が個々に応じた言語指導を行う。</p> <p>○対象者 言語に何らかの問題があり、保護者が指導を受けさせたいと希望している、概ね4～5歳児</p> <p>○実施場所 原町第一小学校内のことばの教室</p>	指導児数 20人	指導児数 20人	指導児数 20人
		子ども家庭課		510	60	60
5	発達障がい等 児童早期発見・ 早期支援事業 (3.2.1.G2)	重点1	<p>支援を必要とする児童等のより良い発達を促すため、幼稚園・保育園等、母子保健担当教育委員会及び医療機関・療育機関等の連携を図りながら支援を行う。</p> <p>○個別相談事業</p> <p>○巡回相談事業</p> <p>○ペアレントプログラム講座</p> <p>○発達支援研修会</p> <p>○南相馬市・飯館村地域自立支援協議会発達障がい者支援部会</p> <p>○発達障がいの普及啓発事業</p>	個別相談 実人数 120人	個別相談 実人数 120人	個別相談 実人数 120人
		子ども家庭課		巡回相談 50回	巡回相談 50回	巡回相談 50回
				研修会の 開催 4回	研修会の 開催 4回	研修会の 開催 4回
				2,354	2,300	2,300
6	ひとり親家庭 ファミリーサ ポートセンタ ー利用者支援 事業 (3.2.1.G3)	重点1	<p>ひとり親家庭の仕事と育児の両立を図り、子どもの健やかな成長を支援するため、ファミリーサポートセンター利用料の一部を助成する。</p> <p>○対象者 市内に住所を有する、以下のいずれかに該当する者</p> <p>(1)児童扶養手当法による児童扶養手当の支給を受けている者又は、同様の所得水準であつて、現に児童を扶養している者</p> <p>(2)母子及び父子並びに寡婦福祉法第6条に規定する寡婦であり、かつ(1)と同様の所得水準であつて、現に児童を扶養している者</p> <p>○助成額 1か月の利用料合計額の半額(1か月の上限は20千円まで)</p>	利用人数 8人	利用人数 8人	利用人数 8人
		子ども家庭課		161	161	161
7	児童虐待防止 対策事業 (3.2.1.G5)	重点1	<p>児童虐待の発生を防止するため、要保護児童対策地域協議会に専門職員を配置することにより、関係機関の専門性を高め、地域ネットワーク構成員の連携を強化する。</p> <p>○要保護児童対策地域協議会の開催 委員 代表者会議委員16人 実務者会議委員6人</p> <p>○実施回数</p> <p>① 代表者会議</p> <p>② 実務者会議</p> <p>③ ケース会議(随時)</p> <p>○調整機関職員配置 1人配置</p>	要保護児童 対策地域協 議会の開催 ① 2回 ② 4回	要保護児童 対策地域協 議会の開催 ① 2回 ② 4回	要保護児童 対策地域協 議会の開催 ① 2回 ② 4回
		子ども家庭課		2,855	1,449	1,449

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
8	子育て応援情報交流事業 (3.2.1.H6)	重点1	子育て環境の充実を図るため、子育てに関する情報を一元化して発信することにより、子育て家庭を支援する。 ○子育て応援Webサイト管理運営 ○子育て応援ハンドブックに印刷、配布 ○子育て応援Webサイト運営委員会の開催	ハンドブック配布部数 6,000部	ハンドブック配布部数 6,000部	ハンドブック配布部数 6,000部
		子ども家庭課				
9	ようこそ赤ちゃん誕生祝い品支給事業 (3.2.1.H8)	重点1	次代を担う子どもの誕生を祝うとともに、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、子どもの保護者に祝い品を支給する。 ○支給対象者 出生届により住民登録をした新生児の保護者 ○支給額 一人あたり20千円分の給付券(お祝いメッセージを添えて支給) ○給付品目 紙おむつ、おしりふき、粉ミルク ○利用方法 市内登録業者から現物給付	誕生祝い品給付券数 400冊	誕生祝い品給付券数 400冊	誕生祝い品給付券数 400冊
		子ども家庭課				
10	子育て短期支援事業 (3.2.1.H9)	重点1	児童及びその家庭の福祉の向上を図るため、児童を養育している保護者が疾病その他の事由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に、児童の保護を行う施設において一定の期間、保護を行う。 ○対象児童 市内に住所を有する家庭の2歳以上の児童 ○利用条件 保護者が一時的に家庭において児童を養育できない場合(疾病、出産、看護、事故、災害、冠婚葬祭等) ○利用期間 7日以内 ○委託費用 5,500円/日 ○実施施設 福祉型障害児入所施設 原町学園	児童保護施設の利用期間数 30日	児童保護施設の利用期間数 30日	児童保護施設の利用期間数 30日
		子ども家庭課				
11	青少年育成市民会議活動費補助金 (3.2.5.50)		家庭・学校・地域・関係団体等が連携し、地域ぐるみの取り組みを通して青少年の健全育成を図るため、南相馬市青少年育成市民会議に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市青少年育成市民会議 ○補助率 定額 ○補助金 850千円 ○内容 地区推進協議会活動への支援、少年の主張市大会の開催等	補助金交付団体7団体 少年の主張南相馬市大会開催1回	補助金交付団体7団体 少年の主張南相馬市大会開催1回	補助金交付団体7団体 少年の主張南相馬市大会開催1回
		子ども家庭課				

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
				2019	2020	2021
12	ひとり親家庭医療費助成事業 (3.2.6.R1)	重点1	ひとり親家庭の家庭生活の安定と自立促進を図るため、医療費の一部を助成する。 ○対象者 ひとり親家庭の親及び児童並びに父母のいない児童 ○ひとり親家庭の養育者及び扶養義務者の前年の所得が、児童扶養手当の一部支給の所得制限限度額未満の者 ○助成内容 医療機関で支払った医療費(健康保険が適用される自己負担分)について、同一受診月ごとに1つの世帯の自己負担額を合算して1千円を超えた額	助成金交付対象者数 380件	助成金交付対象者数 380件見込	助成金交付対象者数 380件見込
	子ども家庭課			5,779	5,779	5,779
13	ひとり親家庭総合支援事業 (3.2.6.R5)	重点1	ひとり親家庭の就業の安定と自立促進を図るため、給付金を支給する。 ①ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金事業支給額 【一般教育訓練給付金を受けていない者】 教育訓練経費の60%相当額(上限200千円) 【一般教育訓練給付金の支給を受けた者】 教育訓練経費の60%相当額から雇用保険法による一般教育訓練給付金支給額を差引いた額 ②ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等事業支給額 【訓練促進給付金(月額:非課税世帯/課税世帯)】 100,000円/70,500円 【修了支援給付金(非課税世帯/課税世帯)】 50,000円/25,000円 ③ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業支給額 【受講修了時給付金】 受講経費の20%相当額(上限100千円) 【試験合格時給付金】 受講経費の40%相当額(上限150千円) ※合計上限150千円	給付金支給件数 ①自立支援教育訓練 3件 ② (非課税世帯) 5件 (課税世帯) 4件 (非課税世帯) 修了4件 ③ 1件 (合格時給付金) 1件	給付金支給件数 ①自立支援教育訓練 3件 ② (非課税世帯) 5件 (課税世帯) 4件 (非課税世帯) 修了4件 ③ 1件 (合格時給付金) 1件	給付金支給件数 ①自立支援教育訓練 3件 ② (非課税世帯) 5件 (課税世帯) 4件 (非課税世帯) 修了4件 ③ 1件 (合格時給付金) 1件
	子ども家庭課			10,334	10,334	10,334
14	東日本大震災遺児等支援金支給事業 (3.5.4.F1)		東日本大震災により親を亡くした子どもたちの健やかな成長を支援し、生活の安定と福祉の向上を図るため、支援金を支給する。 ○対象者 東日本大震災により両親又はその一方を亡くした遺児等で、18歳以下の者	支給件数 7~15歳 23件 支給件数 16~18歳 8件	支給件数 7~15歳 19件 支給件数 16~18歳 11件	支給件数 7~15歳 17件 支給件数 16~18歳 6件
	子ども家庭課			10,100	10,100	8,700

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
				2019	2020	2021
19	子どもの遊び 場整備事業 (3.6.3.F1)	復重1	小高区内に子育てしやすい環境を構築するため、子どもが安心して遊ぶことができる施設を整備する。 ○地質調査、実施設計、外構設計	実施設計 地質調査 外構設計	施設建築 施設遊具設置 外構及び駐車場整備 園舎跡施設内改装	
		新規				
子ども家庭課						
20	放課後子ども 教室推進事業 (3.6.3.G1)	重点1	子どもの心豊かで健全な育成と居場所づくりを支援し、帰還を促進するため、小高区4小学校の児童を対象に、小学校の施設を利用し、地域の方々の参加と協力を得て、勉強や文化活動、地域住民との交流活動等のプログラムを実施する。 ○対象 小高4小学校の児童 ○実施場所 小高小学校	教室の実施 20回 評価・検証委員会 の開催 3回		
		新規				
子ども家庭課						
21	公園施設改修 事業 (8.4.3.F2)	重点1	子育て環境の充実及びコミュニティの活性化のため、老朽化した公園施設の改修工事を実施する。	公園改修 工事箇所 6か所	青葉公園 多目的トイレ 設置	国見中央公園 多目的トイレ 設置
		新規				
都市計画課						
22	北泉海浜総合 公園施設改修 事業 (8.4.3.F3)	重点1	子育て環境の充実およびコミュニティの活性化のため、南相馬市を代表する公園である北泉海浜総合公園内にある施設の改修工事を行う。 ○わんぱく城大規模改修工事(遊具) ○事業スケジュール 平成31年度～平成32(2020)年度	公園改修 工事箇所 1か所	公園改修 工事箇所 1か所	
		新規				
都市計画課						
23	社会資本整備 総合交付金事 業(公園維持) (8.4.4.F3)	重点1	公園利用者の安全確保と施設機能の維持を図るため、施設の効率的な改築及び更新を行う。 ○公園施設長寿命化対策支援事業	遊具更新 4公園	遊具更新 5公園	遊具更新 5公園
		新規				
都市計画課						

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
24	就学指導アドバイザー配置事業 (10.1.3.F3)	重点1	特別な支援を要する児童生徒及びその疑いのある児童生徒の就学又は指導について、特別支援教育に関して専門的な知識と経験を有する者を委嘱し、助言等を行う。 ○配置場所 学校教育支援センター ○就学指導アドバイザーの配置 ○内 容 特別な支援を要する児童生徒、教職員及び保護者に対し、就学指導や特別支援教育に関する指導・助言	就学指導アドバイザーの配置2人	就学指導アドバイザーの配置2人	就学指導アドバイザーの配置2人
		学校教育課				
25	みらい育成修学資金事業 (10.1.5.35)	重点2	本市のみらいを担う者の育成を図るため、修学に必要な資金を貸し付け又は給付する。 ①給付型奨学金 月額 40 千円 ②保育士等修学資金 授業料相当 月額 50 千円以内 入学及び就職準備 400 千円以内 ③看護師等修学資金 ・授業料相当 保健師、助産師、看護師の養成施設に通う学生 月額 45 千円以内 ・准看護師の養成施設に通う学生 月額 34 千円以内 ・生活費相当 月額 55 千円以内 ・入学資金 入学金として納める額	① 3人 ② 20人 ③ 71人	① 6人 ② 20人 ③ 79人	① 9人 ② 12人 ③ 80人
		教育総務課				
26	図書館ブックスタート事業 (10.5.3.F1)	重点1	赤ちゃんと保護者が絵本を通して、心がふれあう時間を持つきっかけをつくるため、10 か月児健診の機会に絵本の配布等を実施する。 ○絵本の読み聞かせ、絵本の配布	絵本の配布 件数 400 件	絵本の配布 件数 400 件	絵本の配布 件数 400 件
		中央図書館				

基本施策	(3)	生涯学習・スポーツ
-------------	------------	------------------

【現状と課題】

生涯学習に求めるニーズは高度化・多様化していることから、その的確な把握と、若い世代や子育て世代が生涯学習に興味を持ち、参加できる機会の提供が必要です。

インターネットやゲームが普及する現代において、人生を豊かにする読書は、多くの世代において、継続して楽しむための環境づくりが必要です。

芸術文化は市民の趣味や生きがいとして日常生活を豊かにし、潤いを与えるものであることから、多くの市民が身近に芸術文化に触れることができる環境づくりが必要です。

体育協会やレクリエーション協会加盟団体の会員や指導者が減少していることから、指導者育成を図ることが必要です。また、各種スポーツ大会の開催も減少していることから、スポーツを楽しめる環境やスポーツを通じた交流の推進が必要です。

【施策・成果指標】

施 策	⑦	生涯学習の充実	
成果指標名		現状値	目標値
生涯学習関連事業の延べ参加人数		13,139 人 (2017)	13,500 人↑ (2022)
博物館の利用者数		12,131 人 (2017)	12,700 人↑ (2022)
図書館の利用者数		91,107 人 (2017)	96,000 人↑ (2022)

【施策達成のための事務事業】

事務事業名 (款・項・目・大事業)	区分	事務事業の内容	活動指標等		
			各年度事業費見込み(千円)		
			2019	2020	2021
1	生涯学習課	地域の中で、人としての優しさや豊かさ、幸せに生きることの大切さを考える機会を提供するため、市民が広く参加できる講演会を開催する実行委員会に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 生涯学習講演会実行委員会 ○補助金額 1,000 千円 ○補助率 定額	補助金交付 件数 1 件	補助金交付 件数 1 件	補助金交付 件数 1 件
			1,000	1,000	1,000
2	重点 4 生涯学習課	報徳仕法のいきづく本市において、その教えを時代を超えて継承し、現代的視点で見つめ直して心豊かなまちづくり・ひとづくりを進めるため、報徳仕法に関する学習機会を提供する。 ○報徳のまちづくり講演会の開催 ○学校教育との連携による郷土学習の推進(市内 小中学校) ○各生涯学習センターにおける報徳仕法に関する学級・講座等の開催(9センター) ○全国報徳サミットへの参加	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施 228 時間	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施 229 時間	講演会・学校教育における「ふるさと教育」等の実施 230 時間
			3,174	4,000	2,500

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
3	高等学校開放講座事業 (10.5.1.F7)		趣味や知識を深め技術の習得を図るため、市内高等学校の専門的な教育機能を市民に開放し、各種講座を実施する。 ○市内の県立高等学校との連携による各種講座の実施 ○相馬農業高等学校(園芸・食品加工) ○小高産業技術高等学校(商業・工業)	講座実施回数 7件	講座実施回数 7件	講座実施回数 7件
		生涯学習課		297	297	297
4	成人式事業 (10.5.1.L1)		成人に達した青年の自覚を促すとともに、新成人を祝い励ますために、成人式を開催する。	成人式の開催 1回	成人式の開催 1回	成人式の開催 1回
		生涯学習課		1,948	1,948	1,948
5	生涯学習情報誌発行事業 (10.5.1.L2)		「であい・ふれあい・学びあい」のある生涯学習のまちづくりの普及啓発のため、生涯学習・社会教育施設等の利用促進を図るため、情報誌を発行する。 ○情報誌 「であい・ふれあい・学びあい」情報誌の発行 ○配布先 生涯学習センター、観光案内の公共施設等	情報誌発行 1回	情報誌発行 1回	情報誌発行 1回
		生涯学習課		439	439	439
6	家庭教育支援総合推進事業 (10.5.1.R2)	重点1	子供の基本的な生活習慣や生活能力等を身につける家庭教育について学ぶ機会の提供や地域環境づくりを推進するため、学校・社会・家庭との連携協力を図り、家庭教育に関する学習機会の提供や支援を行う。 ○子育て学習講座 ○家庭教育講座 ○就学時健診子育て講座 ○大学公開講座	子育て・家庭教育講座等実施回数 15回	子育て・家庭教育講座等実施回数 18回	子育て・家庭教育講座等実施回数 20回
		生涯学習課		946	946	946
7	中学生職場体験等支援事業 (10.5.1.R3)	重点1	生徒自らが体験することで働くことの意義や目的を理解し、社会人としての自立促進を図るため、市内中学校が授業の一環として実施する職場体験・福祉体験活動等を支援する。 ○中学生職場体験活動・福祉体験活動の支援・担当者説明会 ・職場体験・福祉体験活動期間中の取材 ・市内受入事業所の調査 ○職場体験活動情報誌「体験! Working!」の発行 ・配布先 市内中学校、受入事業所、公共施設等	受入可能事業所 220件	受入可能事業所 220件	受入可能事業所 225件
		生涯学習課		279	279	279

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
				2019	2020	2021
8	生涯学習講座事業 (10.5.2.F1)	重点4	<p>自ら学ぶ楽しさを実感してもらうため、生涯学習事業及び社会教育事業を推進するとともに、市民ボランティア及び行政職員等による出前講座を実施する。</p> <p>○各生涯学習センターにおける学級・講座等の開催 ○生涯学習まちづくり出前講座の実施 ・実施回数 約 250 回 (市民ボランティア 200 回、行政・公共団体等 50 回) ・メニュー表作成 発行部数 3,300 部 ・受講対象者 市内に在住、在勤、在学の活動団体、サロン等</p>	学級・講座等 実施回数 540 回	学級・講座等 実施回数 540 回	学級・講座等 実施回数 540 回
		生涯学習課	3,453	3,500	3,500	
9	子ども自然体験学習事業 (10.5.2.F3)	重点1	<p>子どもに社会性や知識を身に付けてもらうため、自然の大切さや地域の文化芸術を学ぶ機会を提供する。</p> <p>①親子による自然科学体験 ・目的 親子のふれあいを通して子どもに社会性や知識を身に付ける ・対象 小学生から中学生までの児童と生徒とその家族 (定員 30~50 人/回) ②災害協定締結都市等からの招待事業 ・目的 招待都市との交流により地域の自然や文化、防災の知識を身に付ける ・招待先 北海道名寄市、東京都青梅市、長崎県長崎市、長野県信濃町</p>	① 4 回 ② 4 回	① 4 回 ② 4 回	① 4 回 ② 4 回
		生涯学習課	610	700	700	
10	男女共生推進事業 (3.2.5.F2)		<p>性別に関係なく、ひとりの人間として尊重される男女共生社会の実現のため、市民に対して情報の提供や啓蒙啓発活動を実施する。</p> <p>①男女共同参画に関する講演会等の開催 ②男女共同参画計画推進委員会の開催 ③男女共同参画情報誌「はーもにい」の発行等</p>	① 1 回 ② 2 回 ③ 1 回 4,000 部	① 1 回 ② 3 回 ③ 1 回 4,000 部	① 1 回 ② 3 回 ③ 1 回 4,000 部
		生涯学習課	258	306	306	
11	女性団体活動支援補助金 (10.5.1.50)		<p>女性の資質や能力を向上させるとともに、生涯学習の視点に立った学習の機会を提供し、会員相互の交流や女性団体の自主事業の活性化を促すため、補助金を交付する。</p> <p>○事業主体 原町区婦人団体連合会 ○補助金額 90 千円 ○補助率 定額</p>	補助金交付 件数 1 件	補助金交付 件数 1 件	補助金交付 件数 1 件
		生涯学習課	90	90	90	

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
12	移動図書館管理運営事業 (10.5.3.23)	重点1	市民の誰もが身近なところで等しく図書館を利用できるようにするため、移動図書館車を運行する。 ○運行場所 災害公営住宅、幼稚園・保育園、図書館まで距離のある地域の拠点施設等 ○運行場所 ・幼稚園・保育園等 14 か所 ・災害公営住宅 6 か所 ・公共施設 11 か所 計 31 か所	運行日数 週4日	運行日数 週4日	運行日数 週4日
		中央図書館		※毎週火曜日から金曜日まで	※毎週火曜日から金曜日まで	※毎週火曜日から金曜日まで
				4,017	4,017	4,017
13	中央図書館開館10周年記念事業 (10.5.3.F2)	重点1	中央図書館が開館10周年を迎えることから、各種記念事業を実施する。 ○各種記念事業の実施 ・期間 平成31(2019)年12月1日～12月22日まで ○内容 ①式典や記念講演の実施 ②図書館コンサートや市内団体との協働型イベントの開催 ③声の森プロジェクト(写真や絵手紙等の募集)の実施 ④記念誌の作成・発行	記念事業実施期間 22日間		
		新規			中央図書館	2,030
14	図書整備事業(原町区) (10.5.3.R2)	重点1	市民の多様な資料要求に応えるとともに、学習・文化・教養・調査研究等に寄与するため、図書館資料を整備する。 ○図書館蔵書用図書等購入 ○購入CD・DVDマーク作成業務委託	図書等購入冊数 15,000冊	図書等購入冊数 15,000冊	図書等購入冊数 15,000冊
		中央図書館		22,087	22,087	22,087
15	文化財保存事業補助金 (10.5.5.52)		指定文化財の適切な保存活用を図るため、指定文化財の所有者等に対し、補助金を交付する。	補助金交付件数 3件	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件
		文化財課		※牛河内の聖観音立像保存施設修復工事 ※初発神社のスタジイ樹林支障木伐採業務 ※下大神宮のヒイラギ支柱設置業務		

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
				2019	2020	2021
担当課						
16	市内遺跡発掘調査事業 (10.5.5.F5)	文化財課	埋蔵文化財の適切な保護を図るため、市内各種開発に係る発掘調査、保存活用方針を定めるための発掘調査を実施する。また、調査成果をまとめた調査報告書を刊行する。 ○保存目的の調査 ○緊急開発目的の調査 ・(個人住宅建設、太陽光発電施設建設、土砂採取事業等) ○調査報告書の刊行	調査報告書 刊行 300部 調査面積 3,660㎡	調査報告書 刊行 300部	調査報告書 刊行 300部
				25,438	33,230	33,230
17	博物館企画展示事業 (10.5.6.R2)	文化財課	自然・考古・歴史・民俗・野馬追の各分野に関する調査研究の成果を展示公開する。 ○企画展示の開催	企画展示 4回 各展示期間 44日～50日	企画展示 4回 各展示期間 44日～50日	企画展示 4回 各展示期間 44日～50日
				2,041	2,500	2,500
18	博物館学芸調査事業 (10.5.6.R3)	文化財課	展示会を開催するため、自然・考古・歴史・民俗・野馬追の各分野に関する調査研究及び資料整理等を実施する。 ○野馬追の調査 ○郷土料理の調査および記録 ○ドングリの放射性物質含有量調査 ○小高の自然調査 ○相双地方のオリンピック調査 ○相双地方の焼き物調査	調査 10分野 郷土料理レプリカ作製 8点	調査 10分野 郷土料理レプリカ作製 5点 民俗映像制作 1件	調査 10分野 郷土料理レプリカ作製 5点
				3,009	3,800	1,800
19	博物館体験学習・講座開催事業 (10.5.6.R4)	文化財課	市民へ多様な学習機会を提供するため、自然・歴史・民俗・考古・野馬追の各分野に関する体験学習、講座、出前講座等を開催する。 ①体験学習の開催 化石レプリカ作り、蓄音機コンサート、正月飾り作り、わら馬作り、ペーパークラフト作り、押し葉標本作り、絵馬を作る、コハクを取ってみよう、勾玉作り、縄文土器作り、和綴じ本作り、香りのせっけん作り、化石採集、消しゴムスタンプ作り、樹脂封入ペンダント作り等 ②講座の開催 野馬追、奥相三十三所観音めぐり(バスツアー)、ドングリ講座、映画上映会(民俗分野)、泉官衙遺跡、浦尻貝塚、蒸気機関車C50の見かた等 ○出前講座 随時	① 20回 ② 8回	① 20回 ② 8回	① 20回 ② 8回
				743	1,000	1,000

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
20	こども交流支援事業補助金 (10.7.3.51)	重点1	全国各地において、子ども同士や地域住民との交流の拡大を図るため、南相馬こどものつばさが実施する事業に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 NPO法人南相馬こどものつばさ ○補助率 定額 ○内容 こどもの招待交流事業の実施	補助金交付 件数 1件	補助金交付 件数 1件	
		生涯学習課		1,836	1,836	
21	市史編さん事業(震災記録) (10.7.3.F1)		東日本大震災及び原子力災害の関係資料を収集し、震災状況から応急対応、復旧・復興の取り組みなどについて、市の記録として編さんする。 ○東日本大震災及び原子力災害の関係資料の収集、粗原稿の作成 ○震災記録編さん協力員会議の開催(12回) ○事業スケジュール 平成30年度～31年度 編さん作業 平成32(2020)年度 印刷製本	震災記録誌 の原稿作成	震災記録誌 の刊行 500部	
		文化財課		9,067	10,000	
22	復興事業推進埋蔵文化財発掘調査事業 (10.7.3.F2)		防災集団移転促進事業等に関連した発掘調査成果を広く周知するため、整理作業を実施し、発掘調査報告書を刊行する。 ○東町遺跡及び上洪佐原田遺跡に係る整理作業 ○調査報告書の刊行	調査報告書 の刊行 300部	調査報告書 の刊行 300部	
		文化財課		10,027	5,000	
23	民間土砂採取事業関連発掘調査事業(東迫遺跡) (10.7.3.F5)		埋蔵文化財の適切な保護を図るため、民間事業者の土砂採取事業に係る発掘調査を実施する。また、調査成果をまとめた調査報告書を刊行する。 調査遺跡名 東迫遺跡(小高区)	発掘調査完了調査報告書 の刊行 300部		
		新規		調査予定面積 2,000㎡		
	文化財課			74,098		

【施策・成果指標】

施策	⑧	芸術文化の充実	
成果指標名		現状値	目標値
芸術イベントの開催件数		63件 (2017)	78件↑ (2022)

【施策達成のための事務事業】

事務事業名 (款・項・目・大事業)	区分	事務事業の内容	活動指標等		
			各年度事業費見込み(千円)		
			2019	2020	2021
1	芸術文化協会等事業補助金 (10.5.4.51)	重点4 市民の自主的な芸術文化活動の活性化を図るため、芸術文化の普及を行う団体に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 原町区芸術文化協会 内容 芸術文化協会文化祭、情報紙発行 補助金額 1,000千円 / 定額 ○事業主体 鹿島区文化協会 内容 文化祭、芸能発表大会、短歌大会 補助金額 600千円 / 定額 ○事業主体 小高区文化団体連絡協議会 内容 加盟団体事業補助 補助金額 50千円 / 定額	補助金交付件数 5件	補助金交付件数 5件	補助金交付件数 5件
生涯学習課		1,650	1,650	1,650	
2	地域文化振興助成事業補助金 (10.5.4.58)	重点4 市民の文化活動の振興及び育成を図るため、成果発表等を行う団体等に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 市内の個人又は団体 補助率 補助対象経費の1/2以内(上限あり) 対象事業 成果発表、大会出場・出品・派遣、地区文化祭、文化財保護等	補助金交付件数 35件	補助金交付件数 35件	補助金交付件数 35件
生涯学習課		1,595	1,595	1,595	
3	学校等市民文化会館利用支援補助金 (10.5.4.61)	重点1 学校等の芸術文化及び教育活動の振興を図るため、行事等で市民文化会館を利用する学校等に対し、利用料金の一部を補助する。 ○事業主体 市内小中学校及び高等学校等 ○補助率 対象経費全額又は1/2(回数制限あり) ○対象経費 学校行事、部活動で市民文化会館を利用した際の施設利用料金及び附属設備利用料金	補助金交付件数 11件	補助金交付件数 13件	補助金交付件数 13件
生涯学習課		1,340	1,590	1,590	
4	ふるさと民俗芸能伝承事業 (10.5.4.F3)	重点4 伝統芸能の保存伝承と後継者育成を図るため、伝承活動を支援する。 ○市内小中学校等におけるふるさと民俗芸能指導に対する支援	個人・団体講師による講習会 18回	個人・団体講師による講習会 18回	個人・団体講師による講習会 18回
生涯学習課		85	85	85	

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
5	文化芸術祭事業 (10.5.4.F8)	重点 4	市民が芸術文化にふれる機会の充実と芸術文化による新たなまちづくりの契機とするため、地域の文化芸術資源を活用した市民参加型の芸術祭を開催する。	子ども文化芸術交流事業開催 1 回 文化芸術情報紙発行 2 回	市内の民間団体による芸術祭開催に対する共催 1 件	文化芸術祭の実施計画策定
		生涯学習課				
6	市総合美術展覧会事業 (10.5.4.L3)	重点 4	美術・芸術への理解と関心を高めるとともに、創作活動を促し、美術・芸術の振興と情操の育成を図るため、小学生から大人までの作品を集め、展覧会を開催する。 ○南相馬市総合美術展覧会の開催ほか	市総合美術展覧会の開催 1 回 ※2019.11.16～19 小川町体育館他	市総合美術展覧会の開催 1 回	市総合美術展覧会の開催 1 回
		拡充				

【施策・成果指標】

施 策	⑨	スポーツの振興	
成果指標名		現状値	目標値
スポーツ施設の利用者数		320,000 人 (2017)	328,000 人 ↑ (2022)
スポーツ団体への加入者数		4,870 件 (2017)	5,280 件 ↑ (2022)
市総合体育大会への参加者数		2,460 人 (2017)	2,583 人 ↑ (2022)

【施策達成のための事務事業】

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
担当課				各年度事業費見込み(千円)		
				2019	2020	2021
1	県縦断駅伝競走大会補助金 (10.6.1.50)		長距離選手の強化育成を図るため、第31回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会の参加に必要な経費に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市陸上競技協会	補助金交付 件数 1件 ※開催予定日 2019.11.17	補助金交付 件数 1件	補助金交付 件数 1件
スポーツ推進課				1,200	1,200	1,200
2	スポーツ少年団育成補助金 (10.6.1.51)	重点3	スポーツ少年団の団員及び指導者の育成と活性化を図るため、スポーツ少年団本部の事業に係る経費に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市スポーツ少年団 ○実施事業 ・シニアリーダー育成に係るジュニアリーダースクールへの参加 ・指導者としての認定員・認定育成員の資格取得	補助金交付 件数 1件	補助金交付 件数 1件	補助金交付 件数 1件
スポーツ推進課				500	500	500
3	体育協会事業補助金 (10.6.1.52)	重点3	競技スポーツの育成と活性化を図るため、体育協会が実施する事業に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市体育協会 ○開催事業 市総合体育大会、スポーツ振興各種事業等、競技力向上対策事業	補助金交付 件数 1件	補助金交付 件数 1件	補助金交付 件数 1件
スポーツ推進課				3,690	3,690	3,690

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
4	健康マラソン大会補助金 (10.6.154)	重点3	市民の健康増進を図るため、健康マラソン大会を実施する実行委員会に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 野馬追の里健康マラソン大会実行委員会 ○部門 1.5km、2km、3km、5km、10km、ハーフ、親子ペア、ウォーキングの計38部門 (参加予定者数3,000人)	補助金交付件数 1件 ※開催予定日 2019.12.1	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件
		スポーツ推進課				
5	レクリエーション協会事業補助金 (10.6.157)	重点3	加盟団体会員と参加市民の育成と活性化を図るため、レクリエーション協会が実施する事業に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 南相馬市レクリエーション協会 ○開催事業 スポーツレクリエーション祭、研修事業等 ニュースポーツ見本市、生涯スポーツ教室の開催	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件
		スポーツ推進課				
6	スポーツ少年団選手派遣事業補助金 (10.6.159)		スポーツ少年団活動を通じた少年少女の健全育成と競技力向上に資するため、県大会以上の大会に参加するスポーツ少年団に対し、補助金を交付する。 ○補助率 8/10 ○補助額 5万～30万円/1件	補助金交付件数 19件見込	補助金交付件数 19件見込	補助金交付件数 19件見込
		スポーツ推進課				
7	いわい将門ハーフマラソン大会参加事業補助金 (10.6.160)		歴史的に縁のある茨城県坂東市とマラソンを通じて交流を図るため、大会参加に必要な経費に対し、補助金を交付する。 ○事業主体 野馬追の里健康マラソン大会実行委員会 ○大会名 いわい将門ハーフマラソン大会 ○参加者 選手・スタッフ 約60人参加予定	補助金交付件数 1件 ※開催予定日 2019.11.10	補助金交付件数 1件	補助金交付件数 1件
		スポーツ推進課				

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
8	地域スポーツ振興助成事業補助金 (10.6.1.61)	重点3	市民のスポーツ活動事業の振興育成を図るため、市内の各地域で開催されるスポーツ大会に対し、補助金を交付する。 ○補助対象事業 地域スポーツ大会 ・原町区 各地区大会開催(太田・大甕・高平・石神) ・鹿島区 グラウンドゴルフ大会 パークゴルフ大会	補助金交付 件数 6件	補助金交付 件数 6件	補助金交付 件数 6件
		スポーツ推進課		530	530	530
9	スポーツ大会等出場激励金 (10.6.1.F2)		スポーツの普及・振興と技術の向上を図るため、東北大会以上の上位大会に参加出場する選手に対し、激励金を交付する。 ○国際大会 30千円/人 ○全国大会(高校総体・高校選抜大会) 30千円/人 ○全国大会(高校生以下が参加するもの) 20千円/人 ○全国大会(大学生以上が参加するもの) 10千円/人 ○東日本大会(東日本20都道府県以上) 7千円/人 ○東北大会(東北6県以上) 5千円/人	激励金交付 件数 190件	激励金交付 件数 190件	激励金交付 件数 190件
		スポーツ推進課		2,223	2,223	2,223
10	スポーツ交流事業 (10.6.1.F3)		市民のスポーツに親しむ機会を拡充するとともにスポーツ団体等の活性化や震災後のスポーツ活動の復興に繋げるため、交流自治体とのスポーツ交流事業を実施する。 ○南相馬市・杉並区少年野球交流大会(少年野球 8月 杉並区) ○杉並区交流自治体スポーツ交流大会(バレーボール 11月 杉並区) ○杉並区中学校対抗駅伝交流大会(中学生駅伝 12月 杉並区) ○南相馬市杉並区取手市少年野球交流大会(少年野球 9月 取手市) ○交流自治体中学生親善野球大会(中学生野球 12月 台湾) ○南相馬市杉並区取手市ミニバス交流大会(ミニバス 2月 取手市) ○南相馬市杉並区取手市サッカー交流大会(サッカー 2月 杉並区)	交流事業 実施回数 7回	交流事業 実施回数 7回	交流事業 実施回数 7回
		スポーツ推進課		1,331	1,180	1,331

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
11	復興「ありがとう」ホストタウン推進事業 (10.6.1.F4)		2020 東京オリンピック・パラリンピックを見据え、交流人口を拡大するため、震災後の支援に対する感謝と復興状況の発信をするとともに様々な交流事業を実施する。 ○交流相手国 ・ジブチ共和国、台湾、アメリカ合衆国、大韓民国(震災後、特に支援をいただいた4か国) ○交流内容 ・相手国のオリンピック関係者等への訪問 ・牧之原市など本市と同じ相手国ホストタウン自治体との連携事業 ・ホストタウンフェスタの開催	ホストタウンフェスタ開催数1回	ホストタウンフェスタ開催数1回	
		スポーツ推進課		6,172	12,968	
12	健康スポーツ推進事業 (10.6.1.F5)	重点3	市民のスポーツ人口の拡充や健康増進を図るため、市民の誰もが気軽に楽しめるスポーツ教室を開催する。 ○負担金額 1,500 千円 ○実施内容 ポッチャ、室内雪合戦、スポーツ吹矢など高齢者や障がい者も含め市民の誰もが気軽に参加できるスポーツ	負担金交付件数 1件	負担金交付件数 1件	負担金交付件数 1件
		新規				
	スポーツ推進課			1,500	1,500	1,500
13	体育施設整備事業 (10.6.3.R3)	重点3	市民の健康増進・競技力向上並びに利用者の利便性を図るため、体育施設の整備を行う。	施設整備件数 17件	施設整備件数 8件	施設整備件数 8件
	スポーツ推進課			50,915	40,000	40,000
14	市営球場大規模改修事業 (10.6.3.R4)		市民の健康増進と利用者の利便性の向上を図るため、市営球場の大規模改修を行う。 ○ナイター照明スコアボード改修工事 ○バックネット改修工事	スコアボード改修 バックネット改修		
		新規				
	スポーツ推進課			130,266		

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
				2019	2020	2021
担当課						
15	みらい元気挑戦 スポーツ招致事業 (10.7.4.F2)	重点3	<p>スポーツの重要性について意識高揚を図るとともに、市民一人ひとりの活力を取り戻すため、市内スポーツ施設にスポーツイベントを招致するなど、プロスポーツ選手のプレイを身近に観戦できる機会を提供する。</p> <p>○パートナー協定に基づく野球観戦事業実施 2019.5 予定 Kobobパーク宮城</p> <p>○公式戦市民観戦事業実施 2019.8 予定 みちのく鹿島球場</p>	<p>プロスポーツ試合観戦回数 1回</p>	<p>プロスポーツ試合観戦回数 1回</p>	<p>2,339</p>
スポーツ推進課						2,339
16	南相馬市・杉並区スポーツ交流事業補助金 (10.8.3.50)		<p>市民がスポーツに親しむ機会を拡充するとともに、スポーツ団体等を活性化させることで、震災後のスポーツ活動の復興に繋げるため、杉並区とのスポーツ交流事業を実施する団体に対し、補助金を交付する。</p> <p>○南相馬市少年野球連盟(少年野球交流大会) ○南相馬市バレーボール協会(杉並区交流自治体スポーツ交流大会) ○南相馬市陸上競技協会(杉並区中学校対抗駅伝大会) ○南相馬市少年野球連盟(南相馬市杉並区取手市少年野球交流大会) ○南相馬市野球協会(交流自治体中学生親善野球大会) ○原町ミニバスケスポーツ少年団(南相馬市杉並区取手市ミニバスケ交流大会) ○南相馬市サッカー協会(南相馬市杉並区取手市サッカー交流大会)</p>	<p>交流事業実施回数 7回</p>	<p>交流事業実施回数 7回</p>	<p>5,754</p>
スポーツ推進課						5,754
17	パークゴルフ場トイレ増設事業 (10.8.3.F2)		<p>市民の運動不足の解消と健康増進を目的として整備した南相馬市パークゴルフ場の利便性を向上させるため、新たにトイレ棟を整備する。</p> <p>○トイレ棟の増築 便器数 男子 小2・大1、女子 大2 ○既設トイレ設備(浄化槽)保護等工事 浄化槽本体及び配管の保護(保温)対策 浄化槽上部足場・階段の安全対策 浄化槽の目隠壁の設置</p>	<p>トイレ棟増設工事</p> <p>既設トイレ設備保護等工事</p>		<p>19,426</p>
スポーツ推進課						19,426

事務事業名 (款・項・目・大事業)		区分	事務事業の内容	活動指標等		
				各年度事業費見込み(千円)		
担当課				2019	2020	2021
18	子どもスポーツ活動促進事業 (10.8.3.F5)	重点3	子どもたちのスポーツ意欲の増進を図るとともに、利用しやすい環境を確保するため、スポーツ施設利用料等の免除を行う。 ○スポーツ施設指定管理者へ利用料の免除減収分の補填	免除減収分の補填 1回	免除減収分の補填 1回	
	スポーツ推進課			1,750	1,750	